



北海道本別高等学校 学校通信

陽だまり

令和5年度 第6号

令和5年9月15日発行

北海道本別高等学校

電話：0156-22-2052

文責：校長（五條政人）

みんながいるから本別高校。本高は、みんなの居場所です。

もう、ひと月前のことになりますが、夏休み明けの初日、本高生は一人も休むことなく、全員が登校しました。学校大好き人間の私としては、皆さんが学校に来てくれるだけで嬉しくなります。そして、皆さんが楽しそうにしていたら嬉しさ2倍。真剣な眼差しで学んでいたら、さらに2倍。そして、お互いに協力したり、励まし合ったりしていたら、10倍、100倍です。

長いと思っていた2学期も、4分の1が過ぎました。これからも、皆さんがお互いを認め合い、支え合い、高め合う、そんな居心地のよい学校であることを願っています。

すごくよかった！ 本高でしか味わえない、素敵なひととき。

先日のオープンスクール（中学生の本高体験）は、本高らしさがギュッと詰まった素敵なイベントになりました。授業公開、オリエンテーション、部活動紹介・・・どれも手作り感があって、参加してくれた中学生を包み込む雰囲気がありました。本高の授業や総探、進路学習、部活動などなどについて、自分の言葉で飾らずに語ってくれる本高生に、中学生は親しみやすさと安心感を抱いたはずです。



そして、全校合唱「ここで永遠に」と、中学生と一緒に150人が一つの輪になった「Smile Again」は圧巻の一言。あの時間、あの空間は、本高でしか味わえない青春の1コマ。本高生だからこそそのパフォーマンス、本別高校にしかない魅力です。素敵なひとときをありがとうございました。



最後に勉強の話

授業評価アンケート（結果）のデータを一つだけピックアップします。定期考査や小テスト、課題提出などに自ら取り組み、努力していますか？という設問に対して、3年生は4.3、2年生は3.9、1年生は3.7（5点満点）でした。今年の1年生は上級生に比べて努力が足りません！という話ではありません。現3年生は、1年次から3.9→4.1→4.3と上昇カーブを描いています。高校の授業に慣れ、進路希望が定まり、受験が近づいてくると、努力の質と量が上向いていくという話です。1年生は入学してから、もうすぐ半年です。頑張っている先輩の姿を追いかけましょう。